

英文学科

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程・教育方法】

英文学科では、国際社会で通用する実践的な英語コミュニケーション能力の修得を目標に、1年次に英語関連の基礎科目、2年次には発展科目を必修として設置する。4技能を基礎から発展まで段階的に学習できる教育体系を通して、総合的、実践的な英語運用能力の養成を目指す。さらに、6分野（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ文化、言語・英語研究、英語教育）に関する専門科目群を設置し、国際社会を生きる市民として求められる幅広い教養を身につける。

本学科で提供する科目は以下のとおり。

英語文献読解科目群

1～2年次には、評論、小説、詩など、様々なタイプの英語文献を迅速かつ精緻に読み解くために必要な技術を修得する科目を必修として設置している。

英語表現科目群

卒業論文執筆に向けて、アクティブ・ラーニングを中心とする実践的な英語表現科目を設置している。1年次に基礎レベルの英作文科目、2年次に発展レベルのアカデミック・ライティング科目を必修とし、全ての学生が無理なく英語による論文執筆ができる教育体制を構築する。なお、2年次に英語ネイティブ教員によるアカデミック・プレゼンテーションの技術を養成する科目を設けている。

専門科目群

6分野についての基礎知識を習得するために、1・2年次に各分野の入門、概論に位置づけられる科目を設置する。3・4年次には、より専門性が高い講義科目、演習科目を設置し、英語圏の文化と言語に関する幅広い知識と高度な教養を涵養する。

卒業研究科目群

3・4年次に開講する「卒業論文セミナー」においては、1・2年次に身につけた基礎力を発展させ、英語による情報検索、資料読解、研究成果の口頭発表、ディスカッション等を経て、最終的に各自が設定した研究テーマで、5,000語以上の英語論文を執筆する。

教職課程

教職課程において所定の単位を修得することにより、中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)、および小学校教諭二種免許状を取得することができる。

【学修成果達成のための科目】

- DP1 英語文献読解科目群、英語表現科目群、卒業研究科目群
- DP2 英語表現科目群、卒業研究科目群
- DP3 英語表現科目群、卒業研究科目群
- DP4 専門科目群、卒業研究科目群
- DP5 専門科目群、卒業研究科目群
- DP6 卒業研究科目群
- DP7 英語文献読解科目群、専門科目群、卒業研究科目群